



# 取り付けブラケット-S Class用 設置マニュアル

ワイズテクノロジー株式会社



## 著作権および商標について

本印刷物に含まれる情報は、予告なく変更されることがあります。

本印刷物は「無保証」条件で提供されるものとし、市場性、特定の目的に対する適合性、または第三者の権利を侵害しないことを含む、いかなる明示または暗示保証も、一切付与されません。Wyse Technology K.K. (以下、「Wyse」といいます)は、本印刷物に含まれる技術的もしくは編集上の誤脱または落丁について、また、本印刷物の提供、その内容の実行または使用に起因する直接的、付随的、二次的、およびその他のあらゆる損害について、Wyse がそのような損害の可能性について事前に知らされていた場合といえども一切責任を負いません。

本印刷物に記載されている情報は、著作権によって保護されています。社内配布の場合を除き、本印刷物の一部または全部を、Wyse の事前の書面による許可なく、いかなる方法によっても複製またはコピー複写することを禁じます。

Wyse 製品自体に関する保証については、当該製品の附属関連書類において別途規定します。Wyse は、Wyse 製品以外の製品についてなんらの保証もいたしません。

Copyright © 2007 Wyse Technology K.K. All rights reserved



WyseシンククライアントS Class製品(S10、S30、S50、およびS90)は、専用取り付けブラケットを使用することで、机の下に水平に、壁に垂直に、またVESA規格の標準モニターに容易に取り付けることが可能です。

専用取り付けブラケットはシンククライアントターミナルの電源ボタンを上向き、下向き(垂直時)、右向き、左向き(水平時)にして計4つの方法で取り付けすることができます。また、シンククライアントターミナルは電源ボタンを上向き、または右側にある状態で専用ブラケットに挿入が可能です。電源が入っていない状態で、何時でもケーブルを取り付けることができます。

取り付けブラケットは10番ねじ\*(4本)>(\*同梱されていません)を使用して壁支柱や堅い机などの固定した場所に、垂直または水平に取り付けてください。フラットスクリーンモニターへの取り付けにおいては、同梱されているM4x10mm(4本)取り付けねじをご使用下さい。

### 注意

空壁にインストールするには、ねじ、バタフライアンカー、または拡大ボルトなど、様々な標準の定着工法の使用が可能です。

### 注意 フラットスクリーンモニターへの取り付けに関して

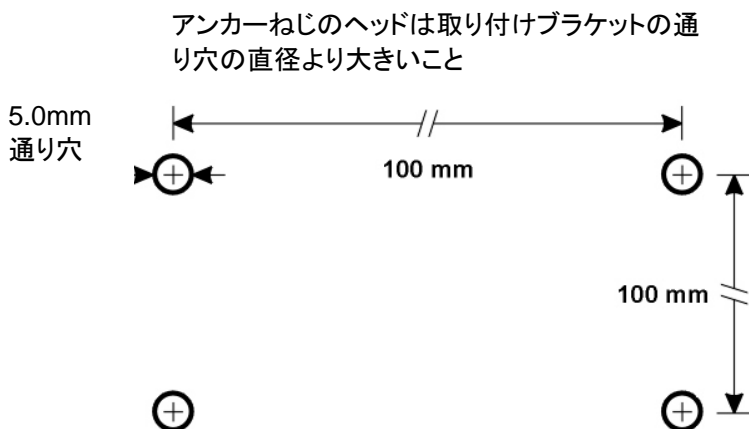
取り付けブラケットは、コネクタを下に向けて、パワーボタンを右または左にして上を向けた状態で水平に取り付けて下さい。また、取り付けの前に、モニターのメーカーまで、適切なねじのサイズと長さを問い合わせてください。その際に、同梱されているM4x10 mmねじ(4本)が、ブラケットからモニターへの取り付け要件に適合しない際には、別途適切なねじのご用意をお願い致します。

## 壁、机の下への取り付け

以下の手順に沿って、壁に垂直に、または机の下に水平にシンククライアントターミナルを取り付けてください。

1. バックパネルに向かってシンククライアントターミナルから水平フット(4つ)を滑らせるようにして、フットを全て取り外します。
2. 取り付け穴の位置を示すのにテンプレートとして取り付けブラケットを使用してください。(図1参照)

図1 取り付け穴の場所選び





#### 注意

シンククライアントターミナルにある空気工と取り付け面の間に少なくとも12.5mmのスペースを保ってください。囲まれたスペースへの設置時には、シンククライアントターミナルへの十分な換気を維持するために、最低150cm<sup>2</sup>のスペースがある場所へ取り付けをしてください。

#### 注意

取り付け位置を決定するときには、モニター、キーボード、マウス、電源、および周辺機器のケーブルの長さを十分考慮してください。

3. ねじ、バタフライアンカー、または拡大ボルトなど、標準の定着工法を用いて、壁アンカーをインストールします。(\*同梱されていません)

4. 10番ねじ(4本)(\*同梱されていません)でブラケットを取り付けます。ねじを硬く締め、適所でしっかり取り付けブラケットを支えます。(注意:ブラケットが破損する恐れがあるため、ネジを締めすぎないように注意します。)

5. シンククライアントターミナルの背の方から(バックパネルの方)取り付けブラケットのレールに取り付けます。その際には二度パチンという音がなり、しっかりと定位置に収まるまでシンククライアントターミナルを滑り込ませてください。

注意: シンククライアントターミナル冷却要件

垂直にターミナルを取り付けるときは、シンククライアントターミナルの電源ボタンが上に位置するように設置します。また机の下に水平に取り付けるときは、電源ボタンがユーザーの右側に位置するように設置します。

図 2 壁への取り付け方法

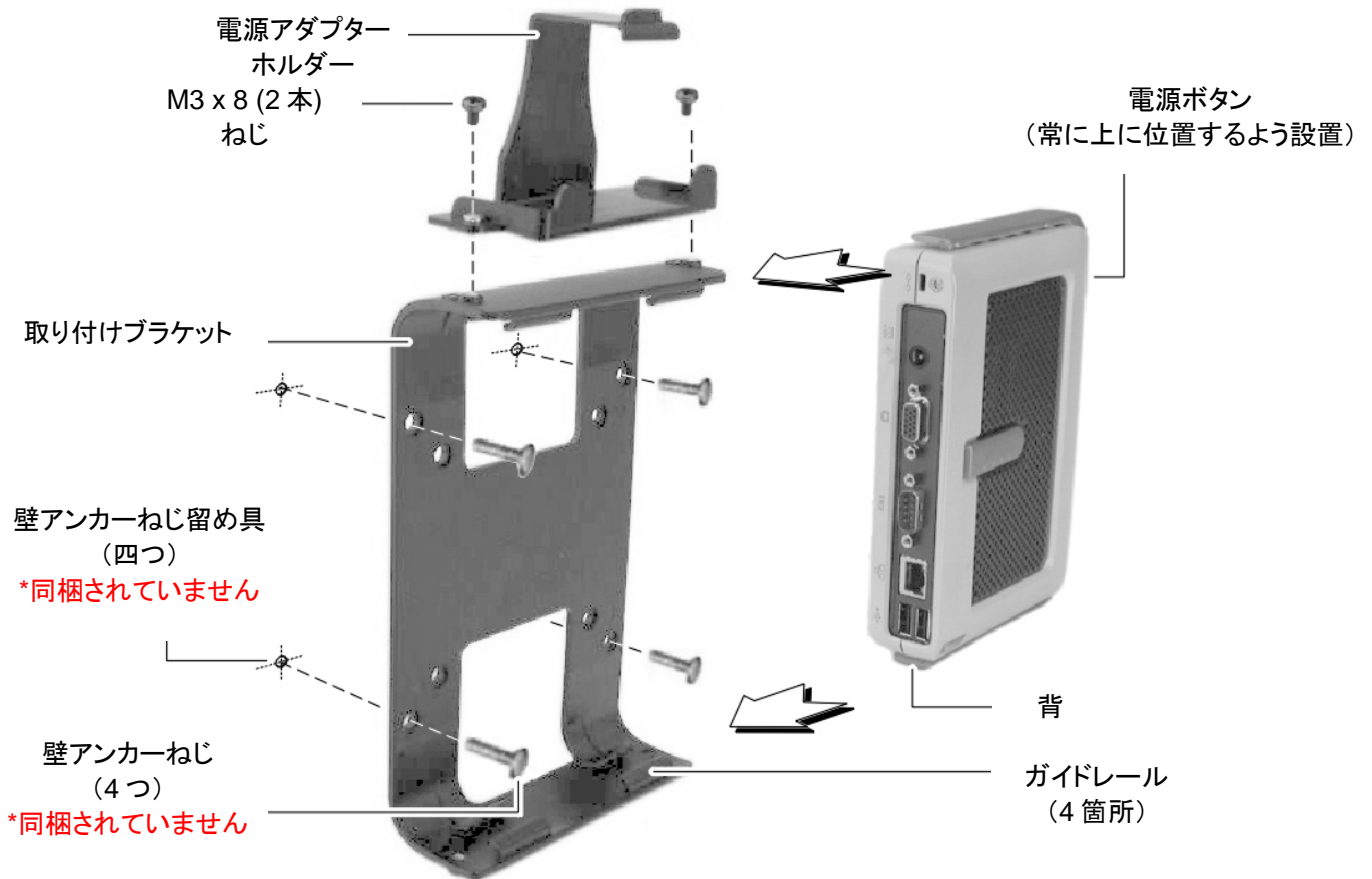


図 3 机の下への取り付け方法



6. 同梱されているM3x8mm(2本)のねじを使用して、電源アダプターホルダーを取り付けブラケットに取り付け、電源アダプターを電源アダプターの中に滑らせるように設置します。

**注意**

電源便宜のために、電源アダプターホルダーは取り付けブラケットの左右どちらの端に取り付けることができます。



7. シンククライアントターミナルのバックパネルにあるコネクタに適切なケーブルをそれぞれ差し込みます。

#### 注意

全接続が終了するまで電源を供給しないで下さい。

#### 8. オプション

ケーブルを纏めてタイラップ(\*ユーザーで準備)で結束し、取り付けブラケットのケーブル管理用の穴に固定します。

#### Note

コネクタ、電源ボタンやその他のシンククライアントターミナル稼動部分に障害を引き起こさない安全な場所にタイラップを設置してください。

## モニターへの取り付け

以下の手順に沿って、VESAの標準のモニターにシンククライアントターミナルを取り付けてください。(図4参照)

1. バックパネルに向かってシンククライアントターミナルから水平フット(4つ)を滑らせるようにして、フットを全て取り外します。

2. 同梱されているM4x10 mmねじ(4本)をブラケットのねじ穴に取り付け、既存のモニター取り付け用の穴に通します。

#### 注意

取り付けブラケットは、コネクタを下に向けて、パワーボタンを右または左にして上を向けた状態で水平に取り付けて下さい。垂直にターミナルを取り付けるときは、シンククライアントターミナルの電源ボタンが上に位置するように設置します

また、取り付ける前に、モニターのメーカーまで、適切なねじのサイズと長さを問い合わせてください。その際に、同梱されているM4x10 mmねじ(4本)が、ブラケットからモニターへの取り付け要件に適合しない際には、別途適切なねじのご用意をお願い致します。

3. ねじを硬く締め、適所でしっかり取り付けブラケットを支えます。(注意:ブラケットが破損する恐れがあるため、ねじを締めすぎないように注意します。)

4. シンククライアントターミナルの背の方から(バックパネルの方)取り付けブラケットのレールに取り付けます。その際には二度パチンという音がなり、しっかりと定位置に収まるまでシンククライアントターミナルを滑り込ませてください

5. 同梱されているM3x8mm(2本)のねじを使用して、電源アダプターホルダーを取り付けブラケットに取り付け、電源アダプターを電源アダプターの中に滑らせるように設置します。



#### **注意**

電源便宜のために、電源アダプターホルダーは取り付けブラケットの左右どちらの端に取り付けることができます。

6. シンクライアントターミナルのバックパネルにあるコネクタに適切なケーブルをそれぞれ差し込みます。

#### **注意**

全接続が終了するまで電源を供給しないで下さい。

#### **7. オプション**

ケーブルを纏めてタイラップ(\*同梱されていません)で結束し、取り付けブラケットのケーブル管理用の穴に固定します。

#### **Note**

コネクタ、電源ボタンやその他のシンクライアントターミナル稼動部分に障害を引き起こさない安全な場所にタイラップを設置してください。



Figure 4 モニター取り付け方法

